

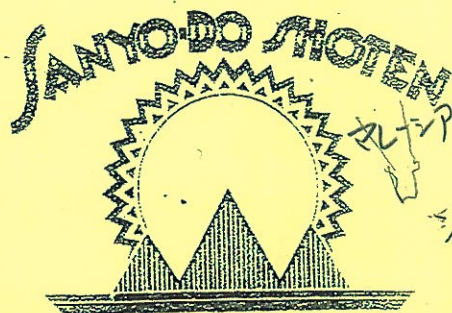
今日の二とじ
もう支援しなくても
良くなるように
支援すること、

山陽堂だより 36

2012年8月葉月

山陽堂の
夏休み

8/12(日)
~8/15(水)



山陽堂書店

03-3401-1309

それが開発協力の
最終目標だ。

スズキ純著

「東ティモールの現場から」

あり

途上であることが青春なら

こは、青春国だと思う。

小林紀晴写真展

8月3日~11日(土)

月~金 11:00~19:00

土 11:00~15:00

「アジアでいちばん若い国 東ティモールの子どもたち」

2008~2012 アジアでいちばん若い国である東ティモールのトイレプロジェクト

支援し、子どもたちの命と健康を守る「nepia 4のトイレ

プロジェクト」。写真家小林紀晴は、2008年のプロジェクト

スタートから、このプロジェクトに共鳴・参画し東ティモールを

4度訪れ、多くの子どもたちの姿を撮影してきました。東ティモールは、

2002年の独立前後の混乱で、もとより国内のインフラ(産業や

社会生活の基盤となる施設)に激しい打撃を受け、プロジェクトを

立ち上げた当時(2008年)は、街にも多くの傷跡が残っていました。

それから5年間、プロジェクトにより2400を超えるトイレが完成しようとして、

東ティモールの街も少しずつ活気を帯びてきました。今回の写真展では、

生まれたばかりの国の最初の一歩を支援してきた、プロジェクトの

5年間を振り返ると同時に、写真家・小林紀晴の目で捉えた

瑞々しい子どもたちの姿や風景を展示いたします。(山陽堂H.Pより)

「東ティモールの現場から」 木梨舎刊 800円 出版記念トナリ

今年展示中の「4のトイレプロジェクト」の経緯も詳しく書か

ている。世界の国連、一国の政府、日本の企業、それそれ

の思いがひとつになったとき、「トイレのない生活」から

命を守る
トイレは
命を守る
能に
衛生
トイレ
世界
35
人間の命
尊厳
世界

スズキ純著

日本ユニセフ協会の
秘出金は世界位。

ジャッキーの
おはらき

ジョン・
ヒンの
おはらき

「トイレのある生活」に変えていく準備はOK。あとは東洋を
一丸の村人たちにどのようにして「トイレの必要性」を理解し
もらうか。人々の生活習慣を変えるのは、開発協力の中でも
もっとも困難なこと。トイレがあることが当り前の生活をして
いたとわからないか。この問題は、人間の命と尊厳に関わ
る大きな問題。ユニセフ・政府・日本の企業の連携フォーは
あきらしい一言。そこには垣根を超えた「人」のあこい、
けれども静かな想いがある。

「マ・シロ・アツ・クルー・フ」武術集団の抗争を止めるため、
著者はジャッキー・チェンに打診する。目的は、ジャッキーが全ての
武術集団と対話の機会をもち、彼らの間の抗争をやめよう説教するに
準備チームは、全国から最高の武術集団の選抜チームを作り
スタジアムで各々演舞をしようとした。著者はこのとき
2つの提案をする。ひとつはジャッキーのメッセージとサインの
入ったおそろいのシャツをつくること。もうひとつは全員で行う
「鮮の型」をジャッキーにやってもらうこと。ジャッキー訪問でこれらを実現
させた後武術集団間の争いはピタッと止まった。そして、それまでネガティブに
見られてきた武術集団のイメージを変える機会を与え、あらうで
問題を起していた2つの集団が停戦協定を結んだ。そして、メディア
を通して声明を出し、国民に対して過去の暴力や過ちを謝罪した。

トイレと同じように栄養も資金調達も難しい分野で、
唯一お金を出してくれたのは、韓国のユニセフ国内委員会。
3年めの2010年活動も拡大したいという希望を伝えると「そのため
には特別な募金をする必要があり、今その準備のために
ある人と交渉している。」との返事。その「ある人」とは
韓流スターのジョン・ヒンだった。その年の韓国ユニセフ国内委員会
から前年の2倍の支援が届いたという。著者はジョンの出演した
『アクション(あいさん)』という映画を見て、彼は子どもの問題を
深く考えて協力してくれていたかと思い、また、あの涼しい顔の裏に
強く燃えるものを抱えているかと思ったそうだった。

8月3日のトークイベント、チャリティーはいい人。
トークをしたかったユニセフの久木田さん、写真家の小林さん
王子ネロア、今さん司会の並河さん。この4人の方の生か
に感謝！ 詳しく知りたい方はぜひ本を読んでみてください。
さい